

里親登録学生と里親学生支援室員との顔合わせ（懇談会）を行いました

6月4日（水）の昼休みに、里親登録学生16名（新規登録学生10名を含む）と里親学生支援室員との懇談会を、CMC（クリエイティブモチベーションセンター）ホールで開催しました。

初めに室員の自己紹介を行い、続いて、新規登録学生の自己紹介を行いました。入学前から本事業を知っている学生も多く、『滋賀県が好きで、滋賀県で働きたいと思っているので、地域を知るために参加した』『学生のうちから滋賀の地域医療を見たいと思った』など地域医療を学ぶツールとして利用している学生も見受けられ、地域医療への関心の高さをうかがうことができました。また、新規登録学生から本事業について質問があり、先輩学生がアドバイスしてくれました。

その後、相見室長から里親学生支援事業の概要や、今年度の事業計画について具体的な説明があり、夏期休暇中に実施する彦根市・米原市方面での宿泊研修についても、本事業に参加していない学生にも声掛けし、一緒に参加してほしいと呼びかけがありました。

今回参加した学生さんからは、プチ里親さんとの交流についても質問があり、プチ里親さんとの関わり方については、交流の場など検討していくので、学生さんが何をしたいか希望を出してほしいと呼びかけがありました。

